

コンクリート構造物の 補修・補強に関するフォーラム 2024



～持続可能な未来を築くための実践的アプローチ～

近年、あらゆる分野にて脱炭素社会の構築に向けた検討が進められています。社会資本の根幹をなすコンクリートはその製造時に二酸化炭素を多く排出することから、建設分野におけるカーボンニュートラルへの取り組みは喫緊の課題と言えます。一方、コンクリート構造物の維持管理分野に目を向けると、インフラ長寿命化計画に基づいた点検、調査、補修のメンテナンスサイクルが定着しつつあり、ますます重要度が高まっています。さらに、適切な補修を行って構造物の延命化を図ることによって、二酸化炭素排出量の多い撤去・新設工事を減らすことができます。すなわち、コンクリート構造物の健康寿命を延ばすことは脱炭素社会の構築に寄与し、それが持続可能な社会を実現することに繋がると考えられます。

本年度のフォーラムでは、「持続可能な未来を築くための実践的アプローチ」をテーマに掲げ、コンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方、調査点検技術、補修・補強技術に関する実践的な内容を具体的に紹介いたします。また、国土交通省からは「国土交通行政に関する動向」について、学術分野からは「維持管理分野に関する最新動向」について解説を頂きます。

我が国のコンクリート構造物は確実に高齢化が進み、直ちに対策が必要なものが少なくありません。また、事後保全から予防保全への移行も確実に進めなければなりません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。今年も、本フォーラムがコンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の皆様の光明になる内容を提供できるよう努めます。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。

北海道ミニフォーラム

開催日時

12月5日(木)

13:00～17:00(※開場12:30)

会場

札幌市生涯学習センター
ちえりあホール

北海道札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
<https://chieria.slp.or.jp>

定員

定員480名

定員になり次第
締め切らせて
いただきます

参加無料

お申し込みはこちらからお願いします
<https://www.j-cma.jp/>



主催  一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会

■後援/国土交通省、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)、広島県、広島市、東京都、大阪府、大阪市、福岡県、福岡市、北海道、札幌市、沖縄県土木建築部、浦添市、新潟県、新潟市、香川県、高松市、宮城県、仙台市、愛知県、名古屋市、秋田県、秋田市、熊本県、熊本市(※開催地順:地方自治体は開催都道府県の会場のみ後援)、(公社)土木学会、(公社)腐食防食学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(一社)日本建築学会、(公社)プレストレストコンクリート工学会、(公社)日本建築士会連合会、(公社)日本技術士会、(一社)セメント協会、(一社)日本コンクリート診断士会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会、日本エルガード協会、(一社)橋梁延命化シナリオ研究会、J-ティフコム施工協会、ASRリチウム工法協会、Q-R工法協会、(一社)建設コンサルタンツ協会(※各支部は当該エリアの会場のみ後援)、(一社)測量設計業協会(※各県協会は当該エリアの会場のみ後援)

※2024年2月1日時点の申請中含む

Time Schedule

12月5日(木) 開場12:30

開 会 徳納 剛／峯松 昇司／ほか 趣旨説明 13:00～13:10

第1部 遠藤 裕丈氏 (国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所) 13:10～14:10

「シラン系表面含浸材によるコンクリート補修の取り組み紹介」

休 憩 14:10～14:20

第2部 真鍋 英規氏 (CORE技術研究所) 14:20～15:20

「持続可能なコンクリート構造物を可能とする非破壊検査・点検技術」

休 憩 15:20～15:30

第3部 江良 和徳氏 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長) 15:30～17:00

「亜硝酸リチウム設計・施工指針(案)の解説と活用」

Lecture Profile



■所属/国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 寒地保全技術研究グループ 耐寒材料チーム 主任研究員
■研究内容/表面含浸材を活用したコンクリートの耐久性向上に関する研究(寒冷地における適切な施工管理方法の整理、補修後の効果の追跡評価、材料の特徴を活かした新たな活用法の開発)、寒冷地におけるコンクリートの複合劣化機構の解明
■資格/博士(工学)、コンクリート診断士、コンクリート技士ほか ■所属学会/(公社)土木学会、(公社)日本コンクリート工学会 ■賞/平成13年度土木学会北海道支部奨励賞、土木学会第58回年次学術講演会優秀講演者表彰、土木学会第61回年次学術講演会優秀講演者表彰、平成20年度土木学会吉田賞(論文部門)、第31回コンクリート工学講演会年次論文奨励賞、平成22年度国土交通省国土技術研究会優秀賞、第35回コンクリート工学講演会年次論文奨励賞、令和2年度土木学会論文賞、2021年日本コンクリート工学会賞(技術賞) ほか



■所属/株式会社CORE技術研究所 代表取締役社長 ■業務内容/社会基盤構造物の維持管理に関するコンサルタント
■資格/博士(工学)、技術士(建設部門:鋼構造及びコンクリート)、技術士(総合技術監理部門) ■所属学会/(公社)土木学会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)プレストレストコンクリート工学会 ■賞/平成16年 土木学会関西支部技術賞受賞、平成16年 プレストレストコンクリート技術協会賞(施工技術部門)受賞、平成20年 土木学会関西支部 80周年記念事業 支部特別功労賞受賞



■所属/コンクリートメンテナンス協会 専務理事/技術委員長 ■業務内容/コンクリート構造物の調査・診断・補修・補強業務、亜硝酸リチウム関連技術に関する研究開発、その他、コンクリート構造物の維持管理に関する業務 ■資格/博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、建設部門)、コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、1級土木施工管理技士、プレストレストコンクリート技士、コンクリート技士、保育士、ほか ■所属学会/(公社)土木学会、(公社)日本材料学会、(公社)日本コンクリート工学会 ■賞/2009年 日本材料学会論文賞、2010年 日本材料学会 技術賞

※講演者、講演題目は変更される場合がありますのでご了承ください。

参加申込 参加費/無料

<http://www.j-cma.jp/>

■申込先/(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより該当のフォーラム会場へお申込下さい。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。